

# 緑の相談所だより

No.85

発行 2003. 12. 1 編集 財団法人旭川市公園緑地協会 旭川市緑の相談所。

## 講習会のお知らせ♪

### お正月飾りを作ろう

日時 12月14日(日)

12月21日(日) ともに午前10:00～午後12:00

定員 各々30名

教材費 1,300円

講師 葉の花り沙 古川 りさ子

持ち物 ハサミ 古タオル エフロン 作品持ち帰り袋



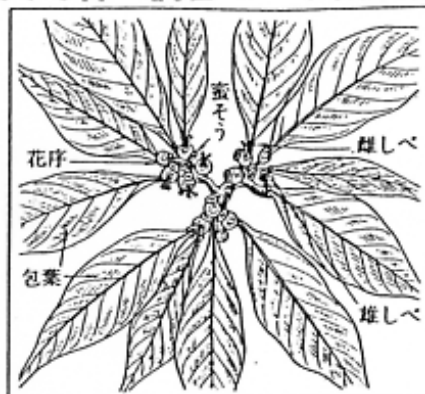
お申込み・お問合せは ☎ 65-5553 緑の相談所まで。

## ポインセチアってどこが花???

ポインセチア … 科名 トウダイグサ科 属名 ユーフォルビア属 原産地 メキシコ (熱帯植物)



ポインセチア



ポインセチアの包葉と花

花言葉

『祝福する』

『私の心は燃えている』

ポインセチアは今やクリスマスには無くてはならない鉢花の一つになっています。

「ポインセチアはどこが花ですか?」とよく聞かれます。

そこで今日はポインセチアの花についてお伝えしたいと思います。

ポインセチアの花のように見える赤い色のところは実際は花ではなく「苞」(ホウ)と呼ばれる葉の変化したもので、この色づいた苞の中心にある小さな黄色いものが本当の花になります。くわしくは上の図を見てください。



# 花ことば

私たちが、日頃から丹精込めて植物を見守ってきた庭の木々や草花たちも冬將軍の到来の備えを固めている内に、遂に彼がやって来て一面真っ白な雪で占領しています。こうなると私たちは、緑の庭を諦めひっそりと室内に居を構えてわずかな植物を冬將軍から守りながら、彼が逃げ出す春まで懸命にしのぎます。

今回はそんな冬を過ごす植物の中から2、3の花言葉をご紹介します。



## シクラメン

シクラメンは、地中海のシチリア島の野生地で豚がその地下茎を食べ荒らしたことから、英名でsowbread(ブタのパン)と書かれ、それを和訳して「ブタマンジュウ」と日本では読まれていました。その後、牧野富太郎博士が正式に学名として「カガリビバナ」と命名されましたが、一般的には「シクラメン」という名のほうが通りがいいようです。

ローマの博物誌によるとシクラメンの根はあらゆるへびから受けた傷を治す、有害な魔力を消す力があるといわれ、すべての家に植えた方が良くと記されているそうです。それから派生して色々な物に効力があるといわれ「護符」とまで呼ばれるなど、さまざまなことが記されているそうです。

花言葉 : 内気 はにかみ 過ぎ去った喜び 嫉妬



## コチョウラン (ファレノプシス)

冬の室内を豪華に飾るコチョウランは、胡蝶が舞うような姿から名づけられました。雪白色のこの花は(最近は紅紫色などもある)花嫁のブーケとして多くの人気を集めています。台湾などでは、野に自生しているようですが、この北海道では正に「箱入り娘」で販売されていますね…。

花言葉 : あなたを愛する。



## マツ (松)

マツは昔から「永遠」「絶対」を表すものとして神霊の依り代とされてきました。正月の門松は松だけでも良いのですが後で竹や梅が加えられるようになりました。

また、西洋では古代に船を造る材料として松が使われたそうです。そして、船や航海のことをパインといい、それで松のことを「パイン・ツリー」と云われているとのことです。

花言葉の慈悲は「聖母マリアが幼いキリストを抱いてユダヤの王の手から逃げるとき、松の木が二人を隠してやった」という逸話からきていると云われています。

花言葉 : 不老長寿 慈悲



## 十二月の園芸作業

### 1 草花・球根

- ◆ サイネリヤ、カルセオラリア、プリムラ類、ランキユラスなどは水をほしがるので十分与えるシクラメン、ゼラニウムなどは土が乾いてきたら水やりをしましょう。低温が目立つ場合は乾きぎみに管理しましょう。肥料は居間などの暖かい室内の場合は週1回以上1000~1500倍の液肥を与えましょう。
- ◆ 購入したシクラメンなどは開花中でも一回り大きな鉢に植え替えると豪華なものになります。
- ◆ クンシランは玄関、廊下、無暖房の室内で管理していると花芽が出てくるので伸びてきたら居間に水と肥料を与えましょう。

### 2 花木類

- ◆ 育てている場所で温度条件や日当たりなどが違って来るので、鉢の移動には気をつけましょう。
- ◆ ハイビスカス、クチナシ、ポインセチアなど葉がよく茂っている場合は水やりはたっぷりやりましょう。肥料も1500倍の液肥を与えましょう。
- ◆ アザレアは日が当たらない場所でも咲くので温度の低い場所でゆっくり咲かせましょう。

### 3 観葉植物

- ◆ 観葉植物の種類は大変多いので、植物の性質をよく理解して管理しましょう。
- ◆ クロトン類は室温が13度以上保てないとやがて落葉するので15度以上で育てましょう。

### 4 多肉植物・サボテン類

- ◆ 休眠中のサボテン類(親株)の水やりは春まで中止しましょう。
- ◆ クジャクサボテンは水やりを中止し無暖房の室内で夜間凍らない程度の温度が下がる場所で1月いっぱい休眠させ、夜間照明する室内には置かないようにしましょう。
- ◆ サンスベリアも温度が不安定で温度が最低7~8度まで下がる室内では水やりは中止しましょう

## 一月の園芸作業

### 1 草花・球根

- ◆ 今年度の栽培計画を立てましょう。
- ◆ 厳冬期の管理で一番大切なことは室温の変化、特に最低気温が何度になるかによって水やりや施肥に気を配りましょう。
- ◆ シクラメンは花が傷んできたなら花茎をねじって引き抜きます。葉も同様にして管理しましょう。
- ◆ ベコニア・センバフローレンス、ロベリア、ガザニアなどの育苗日数を要するものや5月ごろ咲かせたいものは種まきの準備をしましょう。
- ◆ アマリリスが休眠から覚め芽が出てきた場合は植え替えをして、水やりをはじめ居間などに移して加温しましょう。

### 2 花木類

- ◆ アザレアは開花中の株は10~15度となるべく低い温度で育て、1500倍の液肥を週1回程度やると花が長持ちします。また、花が終わったら直ちに花柄摘みをしましょう。
- ◆ ハイビスカスは雪降りなどのため光線不足で花つきが悪い時期です。伸び過ぎている場合は切り戻して側枝を出しましょう。

### 3 観葉植物

- ◆ 昼間20度近くでも夜間最低5度ぐらいになる場合は水やりは最低に与え、スプレーなどで葉水をしばしばかけるようにしましょう。

### 4 多肉植物・サボテン類

- ◆ シャコバサボテンは花が咲き終わった株は2~3節つけて切り取り、挿し木しましょう。
- ◆ カランコエは月兎耳など葉を楽しむものは居間で育て、乾燥に強いので水やりは週1回程度でよいでしょう。花を楽しむ種類は花芽ができるまでは普段照明しない場所で育て、花茎が伸びてきたら居間に移し、水やりは週2回あたえましょう。肥料は1500倍の液肥を週1回あたえましょう。



シクラメン



福寿草

# ＊ ガーデニングの落とし穴 (その三) ＊

前回に引き続いて触ると皮膚炎を起しやすい植物をご紹介します。過敏な人は特に気をつけましょう！！

植物名	科名	有毒部位	有毒成分	有毒作用
サトイモ	サトイモ科	茎葉	蔞酸 カルシウム 粘液	肌を刺激して軽い皮膚炎
サボテン類	サボテン科	茎葉のとげ	目にみえないようなとげ	とげが皮膚炎の原因
ショウガ	ショウガ科	塊茎	辛味のシンゲロール	辛味で肌が刺激されて赤くなって皮膚炎に
ダンゴギク	キク科	全草	セスキテルペン	肌に汁液などがつくと皮膚炎
ツタウルシ	ウルシ科	樹液	ウルシオール ラツコール	局所刺激作用が強く皮膚炎を起す
トウガラシ	ナス科	果実	カプサイシン 刺激物質	汁液がつくとただれ皮膚炎に
ニワウルシ	ニガキ科	全株 葉	アレルギー性物質	伐採時にかぶれを起こす
ニンジン	セリ科	全草	刺激性物質	肌に汁液がつくとかぶれなどの皮膚炎
ニンニク	ユリ科	全草	アリシンなど 刺激物質	〃
ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ科	全株	ラハコール	(アレルギー物質) 〃
パイナップル	アナナス科	未熟果 塾果とも	ブロメリン	(蛋白質分解酵素) 蔞酸石灰で皮膚炎
ハナミズキ	ミズキ科	葉	葉の表面にある毛	(刺激性物質を含む) 肌に触れるとかぶれる
ヒヤシンス	ユリ科	鱗茎	蔞酸 カルシウム	これが肌を刺激して皮膚炎に
ピーマン	ナス科	果実	刺激性物質	調理 加工等で長時間触れるとかぶれる
プリムラ	サクラソウ科	葉	プリミン	この成分が直接皮膚に触れるとかぶれる
ベニバナ	キク科	花の元	総苞のとげ	皮膚炎を起す
ヘビイチゴ	バラ科	茎葉の細い毛	毛が肌に触れて	目に見えず傷つき軽い草かぶれ
ハウレンソウ	アカザ科	全草	刺激性物質	大量に扱うとかぶれる
マツ	マツ科	樹幹	タール	タールには局所刺激作用があり皮膚炎になる
ミヤマイラクサ	イラクサ科	茎葉(刺毛)	刺激性蟻酸	ヒスタミンなどがでて毛の周りが赤く腫れ痛痒い
ムシヨケギク	キク科	花 除虫菊花	花粉にセスキテルペン	肌につけば皮膚炎
ラナンキュラス	キンポウゲ科	全草からでる汁液	プロトアネモン	肌につくとかぶれる